

変動型最低制限価格制度について

本市では、市民から信頼される入札・契約制度の確立に向け、なお一層の透明性、競争性、公平性を確保するため、変動型最低制限価格制度を次のとおり運用します。

○ 変動型最低制限価格制度について

実際の入札価格に基づいて算出した額を最低制限価格に設定し、実勢価格を反映することによって、公正な競争を阻害するおそれのある過度に低価な入札を排除するとともに、競争入札の公平性、透明性、競争性の確保を目的としています。

・対象入札等

- 対象入札：電子入札システムを用いて行う制限付一般競争入札、指名競争入札から適宜選定します。
- 予定価格の公表：入札公告、入札通知において公表の有無を明記します。
- 最低制限価格等設定の有無：入札公告、入札通知において明記します。

・最低制限価格の算定方法

○ 算定数の求め方

有効な入札（※無効となる札または予定価格を超える札を除く）に100分の60を乗じて得た数（その数に1未満の端数があるときは、その端数を切り上げた数）を求め、その数を算定数とします。

無効となる札：予定価格に100分の60を乗じて得た価格以下の札

○ 算定数が5以上のとき

・市内業者及び準市内業者に限定する入札

入札金額の低い方から算定数分の平均額（その金額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）に100分の98を乗じて得た額（その金額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）を最低制限価格とします。

・市外業者が参加できる入札

入札金額の低い方から算定数分の平均額（その金額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）に100分の90を乗じて得た額（その金額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）を最低制限価格とします。

○ 算定数が4以下のとき

予定価格に100分の75を乗じて得た額（その金額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り上げた金額）を最低制限価格とします。

・落札者等の決定

開札の結果有効と認められた入札をした者のなかで、次に該当する者とします。

- 落札者：開札の結果、有効な入札をした者のうち、最低制限価格以上で最低の価格を入札した者

※ 最低価格者が2者以上いる場合は、くじにより決定します。

- 失格者：最低制限価格を下回った入札をした者

※ 対象案件については、入札公告、入札通知において明記します。

別表 1

※ 市内業者及び準市内業者に限定する入札 変動型最低制限価格の算定例 (単位:円)

		ケースA(6者参加)		ケースB(11者参加)		ケースC(17者参加)	
入札参加者の入札金額・低い順	1位	6,000,000	無効	6,000,000	無効	6,000,000	無効
	2位	7,700,000	失格	7,700,000	失格	7,700,000	失格
	3位	7,820,000	落札	7,820,000	失格	7,820,000	失格
	4位	7,950,000		7,950,000	落札	7,950,000	失格
	5位	8,000,000		8,000,000		8,000,000	失格
	6位	12,000,000	予定価格超過	8,300,000		8,300,000	失格
	7位	—		8,900,000		8,900,000	落札
	8位	—		9,200,000		9,350,000	
	9位	—		9,500,000		9,500,000	
	10位	—		9,550,000		9,600,000	
	11位	—		11,000,000	予定価格超過	9,600,000	
	12位	—		—		9,800,000	
	13位	—		—		9,900,000	
	14位	—		—		10,000,000	
	15位	—		—		10,100,000	
	16位	—		—		10,100,000	
	17位	—		—		11,000,000	予定価格超過
算定数		4者×0.6=3者		9者×0.6=5.4≒6者		15者×0.6=9者	
予定価格		10,300,000		10,300,000		10,300,000	
無効となる札 (予定価格×0.6)		6,180,000		6,180,000		6,180,000	
対象者の平均額		—		8,111,000		8,568,000	
最低制限価格 (予定価格×0.75)		7,725,000		—		—	
最低制限価格 (平均額×0.98)		—		7,948,000		8,396,000	
結果		3位落札		4位落札		7位落札	
		1位無効		1位無効		1位無効	
		2位失格		2~3位失格		2~6位失格	

上図の計算例(【ケースC】の場合)

1. 無効となる札=10,300,000×0.6=6,180,000 以下のため1位は無効
2. 平均額算定対象数=15×0.6=9者 ※小数点以下がある場合は切り上げ(無効となった札は、対象外)
3. 平均額=77,120,000(2位~10位の合計)÷9=8,568,888 → 8,568,000
※同額でも算定数を超えれば対象外(11位)、※千円未満切捨て
4. 最低制限価格=8,568,000×0.98=8,396,900 → 8,396,640 ※千円未満切捨て
5. 結果は、1位は「無効」、2位から6位は「失格」、7位が「落札」

別表 2

※ 市外業者が参加できる入札 変動型最低制限価格の算定例

(単位：円)

		ケースA(6者参加)		ケースB(11者参加)		ケースC(17者参加)	
入札参加者の入札金額・低い順	1位	6,000,000	無効	6,000,000	無効	6,000,000	無効
	2位	7,700,000	失格	7,700,000	落札	7,700,000	失格
	3位	7,820,000	落札	7,820,000		7,820,000	落札
	4位	7,950,000		7,950,000		7,950,000	
	5位	8,000,000		8,000,000		8,000,000	
	6位	12,000,000	予定価格超過	8,300,000		8,300,000	
	7位	—		8,900,000		8,900,000	
	8位	—		9,200,000		9,350,000	
	9位	—		9,500,000		9,500,000	
	10位	—		9,550,000		9,600,000	
	11位	—		11,000,000	予定価格超過	9,600,000	
	12位	—		—		9,800,000	
	13位	—		—		9,900,000	
	14位	—		—		10,000,000	
	15位	—		—		10,150,000	
	16位	—		—		10,200,000	
	17位	—		—		11,000,000	予定価格超過
算定数		4者×0.6=3者		9者×0.6=5.4≒6者		15者×0.6=9者	
予定価格		10,300,000		10,300,000		10,300,000	
無効となる札 (予定価格×0.6)		6,180,000		6,180,000		6,180,000	
対象者の平均額		—		8,111,000		8,568,000	
最低制限価格 (予定価格×0.75)		7,725,000		—		—	
最低制限価格 (平均額×0.9)		—		7,299,000		7,711,000	
結果		3位落札		2位落札		3位落札	
		1位無効		1位無効		1位無効	
		2位失格				2位失格	

上図の計算例(【ケースC】の場合)

1. 無効となる札=10,300,000×0.6=6,180,000 以下のため1位は無効
2. 平均額算定対象数=15×0.6=9者 ※小数点以下がある場合は切り上げ(無効となった札は、対象外)
3. 平均額=77,120,000(2位~10位の合計)÷9=8,568,888 → 8,568,000
※同額でも算定数を超えれば対象外(11位)、※千円未満切捨て
4. 最低制限価格=8,568,000×0.9=7,711,200 → 7,711,000 ※千円未満切捨て
5. 結果は、1位は「無効」、2位は「失格」、3位が「落札」